

びわ湖放送(株)の取組

所在地 大津市
業種 放送業
労働者数 63人(男性40人、女性23人)

放送業で
近畿圏内初!!

■行動計画

計画期間 平成22年12月1日～平成25年11月30日

内 容

- ☆ 目標1: 育児休業の取得を促進するため、制度の周知や情報提供を行うとともに、女性従業員の育児休業取得率を80%以上にする。
- ☆ 目標2: 育児に関する諸制度の情報提供を積極的に行い、男性従業員の育児休業などの取得を促進する。
- ☆ 目標3: 社員が子育てや地域の活動に積極的に関われるようにするため、年次有給休暇の取得率を高める。
- ☆ 目標4: 所定外労働を削減するため、ノー残業デーの徹底を強化する。

■行動計画取組状況

計画期間中の制度利用実績

男性	育児休業取得者	1名(1週間)
女性	育児休業取得者	2名(取得率100%)

☆ 目標1・2

- ・ 育児介護休業法についての社員研修会を開催したり、従業員を対象にした就業規則の説明会を開催し、育児・介護休業規程について説明し理解を促した。
- ・ 育児休業等に関する資料コーナーを設け、閲覧できるようにしたり、ポスターを掲示し啓発に努めた。

☆ 目標3

- ・ 管理職会議で年次有給休暇の取得状況を説明し、利用について働きかけを行った。
- ・ 特に夏季および年末年始に、休暇の取得を促した。

☆ 目標4

- ・ ノー残業デーをポスターや社内メールにより周知徹底した。
- ・ 管理職には定期的に残業時間の状況を報告し、部署ごとで所定外労働の削減に取り組んだ。

☆ その他

- ・ 全ての従業員・スタッフがいきいきと働ける職場作りを進めるとの方針で、職場と家庭の両立支援に取り組んでいる。

■育休を取得した男性労働者の声

第二子出産後の体調不良により、妻が入院した際に取得しました。そのため、“育児の協力”というより、妻の代わりに“育児”をしました。家事全般から育児まで、かなりの労力でした。そこで感じたのは、「夫も“育児”ができる」ということです。また何より妻(子供たちにとっては母)の重要性を改めて実感することも出来ました。いままで出来なかった、2人の子供と常に一緒に時間を過ごすことができ、とても有意義でした。